

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)DPL広島観音 新築工事	階数	地上5F
建設地	広島県広島市西区観音新町四丁目	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	587 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2020年4月27日
敷地面積	39,377 m ²	作成者	定森 純一
建築面積	20,168 m ²	確認日	2020年4月27日
延床面積	96,497 m ²	確認者	篠原 正典



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <ul style="list-style-type: none"> ①参照値: 100% ②建築物の取組み: 69% ③上記+②以外の: 69% ④上記+: 69% <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.6</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.5</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 4.0</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>日射遮蔽性能及び断熱性能の良い外壁・複層ガラスを選定し、省エネルギー性能に配慮。// LED照明・ヒートポンプ空調設備を採用し、省エネルギー性能に配慮。// 節水型機器やリサイクル材料を使用し、また、解体時に再利用可能な構造とし、資源・マテリアル対策に配慮。// ライフサイクルCO₂排出量を69%に抑制し地球温暖化対策に配慮。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.0</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>// 駐車台数は広島市の条例の基準を満たし、管理用駐車場、出入口を2方向に設け渋滞緩和に配慮。</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>耐用年数の長い内装仕上材及び給排水配管材を使用し、耐用性の向上に配慮。// 将来対応可能なスペースを確保し、かつ予備電源等があり、建物の維持を可能とし、設備機器の更新性に配慮。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される